



SHOW COM

Vol.10

～最新のお笑い情報をいち早くお届けするフリーペーパー『SHOW COM』(ショーコン)～

Interview 01：あばれる君



●オープニングで、いきなり生まれてましたね～。

あばれる君：生まれましたね～。やっぱり、そういうパフォーマンスも必要かなと思って。安産でした(笑)。

●こちらのDVDは単独ライブを収録されたそうですね。

あばれる君：はい、公演日は9月25日と26日、そして25日は僕の誕生日でした。そういう意味で“うまれる君”です。

●そこも引っかけたわけですね!

あばれる君：それ以外にも、いろいろ引っかけているんですよ。ネタが生まれる、笑いが生まれる……、いろんなものが生

まれる。縁起のいい言葉です。

●ご自身の中で、一押しネタは?

あばれる君：やっぱり、「ショートコント」ですかね。今までの僕のネタって、考えさせるもののが多かったんですよ。でもこのネタは何も考えず、互いに感覚でぶつかり合おうというネタです。逆に自分の中ですごく新鮮で、やっていて楽しかったですね。それでも、落ち込んでいる暇がないんですよ。すぐ次のネタに行かなければいけないので。心が折れたのは、30連発中の29発目でした(笑)。

●確かにものすごい畳み掛けなので、“ショート・コント・ハイ”と言いましょうか、

活躍の場をどんどん広げている“あばれる君”が新たな一面も見せた第2弾単独ライブを収録!

だんだん面白くなっていますね。そして長いネタに関しては、やはり、あばれる君特有のペースが感じられます。

あばれる君：ペースを感じますか？！出したかったんですよ、ペース！ ……初めて聞いた言葉ですけど(笑)。

●観ていてもちろん笑えるんだけど、ちょっと毎日の悲しいんですね。

あばれる君：そうですね、ハートフルといふか、ちょっと切なくなるというか……。

余韻の残るものにしたいんです。バッド・エンディングだろうが、ハッピー・エンディングだろうが、心に残るものにしたいという思いがありますね。

●作品として、そういうものがお好きなんですか？

あばれる君：好きなんです。例えば野球でも、サヨナラ勝ちのシーンが大好きなんですよ。ラグビー日本代表の金星なんて、ドンピシャでした。何回見ても泣ける！

そういう感動や逆転とかが大好きなので、ネタの節々に出ているのも。

●お気に入りのキャラクターは？

あばれる君：「ヘアワックス屋」の人ですかね。声を張らずに演技することは、自分の中でも挑戦だったんです。渋さを出したかったので。そうしたら、意外とみんな“良かったよ”と言ってくれたので、そ

の気になってます(笑)！

●前回と今回の単独で、大きく変えたところはありますか？

あばれる君：今まで言葉で笑わせていたのですが、言い回しだけにこだわらず、目で見てもわかるようなものにしていました。だから「ショートコント」みたいな自分の中で新しいことが、できたんだと思います。

●単独ライブの意義とは？

あばれる君：年一の、自分の価値観を表現するもの。僕は単独ライブ全体、頭から最後までが作品だと思っています。名刺というか、音楽家が書く曲、小説家が書く小説のようなものです。

●メッセージをお願いします。

あばれる君：僕はネタで世に出させてもらったと思っているので、渾身のネタを観ていただけたら嬉しいです。



あばれる君
「あばれる君 単独ライブ
『うまれる君』」
露出が増え、活躍の場を
広げている“あばれる君”の最新ネタ11本と、
ガチでチャレンジした
ヒッチハイクの旅を特典映像に収録！

ANSB-55209
¥3,000+税
2015年12月23日発売

Interview 02：日本エレキテル連合



●今回の『死電区間』全国ツアーで一番印象に残っていることを教えてください。

中野聰子（以下：中野）：幕が上がったとき、客席のお客様から歓声が聞こえた時、そこがすごく大事で。今回のオープニングは、私たちは舞台にいないので、そこにあるのはセットだけなんです。

橋本小雪（以下：橋本）：そこは私たちじゃなくて、音響さん、照明さん、設営してくださったスタッフさんたち、マネージャーとか社員さん、アルバイトさんたちが作ってくださった舞台なので、その方たちのための時間として設けたくて。

中野：なので、舞台幕が上がった瞬間に

上がった歓声は、スタッフさんたちに送られたものと思うと、嬉しかったですね。

●コントの見せ方について、「死電区間」とこれまで意識は変わりましたか？

橋本：私たちのコントはよく“不親切”と言われるというか、“勝手に解釈してくれたらいい”というところがあつて。

中野：でも、みなさんお金を払って観てくださっていますし、もちろん満足して帰つてもらいたいですから、お客様にも意味がわかるように、かといって、わかりやす過ぎると私は“味がない”と思ってしまうので、そのあたりは気をつけました。ゆくゆくは、エゴにはならないようにしつつ、

「今の自分たちにしかできない」という彼女たちの真っ直ぐな思いがたっぷり詰まった最新作！

“私たちが思うことが正解”って思ってもらえるようになります。

●『死電区間』を作り上げていく中で、苦労した点や迷いが生じたことなどは？

中野：『死電区間』は、今の私たちにしかできないコントなので、未来にはできないし過去にはできなかった、いろいろなことが2014年にあったから作れる舞台なんです。その、今しかできないことをやるという“粗さ”であつたり“若さ”であつたり、そういうことを素直に表現するのが難しかつたですね。

●公演数を初めて知った時の感想は？

中野：（全国8ヵ所は）“多い！”っていうのと、“どうしちゃったんだ！大丈夫か！”と（笑）。あとすごいプレッシャーですし、しかも1日1公演じゃないですからね、2公演とか。

橋本：朱美ちゃん、細貝さんは全国の方に知っていただけなんですが、そこから先を自分たちが見せに行くということで、すごく嬉しい反面、“本当に来てくれるのかな”とか、めちゃめちゃ緊張しました。

中野：遠くから私たちを観に来てくださる方もいっぱいいるんですけど、来られない方もいるので、そういう方のところに自分たちから行けるのは嬉しいですね。

●ツアー後には燃え尽きましたか？
中野：いやむしろ、次のことを考えてしま

うというか、各公演にノートを持っていつて、次の案を書いたり。始まるとスランプって言い訳して何にもできなくなっちゃうんですけど、終わるとスランプ抜けるんです。

●読者にメッセージをお願いします。

中野：私たちが2014年にとんでもない状況になって、そこで苦悩したりしながら、次に行くステップの為にどうしてもやらなければならぬ舞台だったので、今の自分たちのメンタルとか、そのときの自分たちのメンタルでしか作れないものをやりました。今後絶対に見られない舞台ですし、このDVDでしか見られない演技をしているのでぜひ観てください。

橋本：すごく自信作です。みんなで作った、照明だったり、音であったり、お客さんの声であったり、全部ひっくり返して1個の作品になってますので、何も考えずに楽しんでもらいたいです。



日本エレキテル連合
『日本エレキテル連合
単独公演『死電区間』』

単独公演作品の第2弾。
8本のネタと、公演内で上映した幕間映像をDVDに収録。(2015年7月、東京赤坂草月ホール)

ANSB-55208
¥3,800+税
2015年12月23日発売

神宮前四丁目視聴覚室

[第10回]香川県在住のお笑いDVDコレクター菅家しのぶの名盤DVDレビュー!

今年の9月、シルバー・ウィークを利用して、東京へ出向いた。特に用事があったわけではない。「連休なのだから、何処かへ行かねばなるまい」という根拠なき使命感によるものだ。とは言え、何もせずに、ただ時間を潰していたわけでもない。素人大喜利の会に参加したり、演芸場で落語を鑑賞したり、江戸東京博物館で当時の生活を学んだり、それなりに多忙な身であった。

そんな旅の最中、友人たちと居酒屋で管を巻いていた時のことだ。話の流れで、誰かが「今年、復活したM-1グランプリにナイツが出場している」と口にしたのである。その事実を知らなかつた私は、素直に驚いた。ナイツに出場の権利があることは知っていたが、すでに東京の漫才師として確固たる地位を築き上げている彼らが、時間制限などのルールに縛られるM-1に出場す

るなんて思ってもみなかつたからだ。

旅を終え、自宅に戻つた私は、何の気なしに彼らが今年の1月に発表したDVDを再生していた。ホームである浅草・東洋館でわざわざ撮り下ろされた意欲作だ。「ヤホー漫才」のスタイルで2014年を振り返つたり、塙が最強の漫才を生み出したと大見得を切つたり、芸人がトークを盛ることに不満を呈したり、さまざまなテーマの漫才が演じられている。しかし、いずれのネタにも、ちゃんと彼らの思想が根付いている。

多角的にナイツの漫才を捉えている本作の延長線上に、彼らがM-1への出場を決意した漫才が存在するのだろうか。それはどのような漫才なのか。年末年始に観られるかもしれないそのネタが、今から楽しみである。

菅家しのぶ(すがやしのぶ)

1985年生まれ、香川県在住のお笑いDVDコレクター。お客様目線のお笑い考察でブログ「逢魔時の視聴覚室」やTwitterを中心に注目を集めている。

Blog: <http://omoshow.blog95.fc2.com/>
Twitter: @Sugaya03

ナイツ 『二人対談』

ヤホーで調べた2014年を筆頭に、漫才協会の愛すべき師匠達や、土屋家の内部に迫るネタまで、ナイツの漫才が濃縮された一枚!!

ANSB-55185
¥3,800 + 税 販売中

のだろうか……まさかお天気お姉さんのワンピースが嵐によって風に舞い……。

そして、メガ・ハイボールのあかわりを頼んだあたりから、その日の記憶はない。



宇宙 日本 居酒屋

うしろシティ・阿諱訪泰義の書き下ろしコラム! Vol.9『歌舞伎町ハイボール』



仕事終わりに「相談があります……」と深刻な顔をして言う後輩と来た歌舞伎町の居酒屋は、日本一の歓楽街にも関わらず空いていた。

1杯ほど飲んだところで尿意を感じトイレに行くと、小便器の上に液晶画面が付いていて、愉快なメロディが流れている。どうやら小便を上手いことに当てる、センターが反応して液晶のアニメーションが動くゲームのようだ。

面白いなあと思い、小便を的に当てて放尿を始めると、画面に表示されているアニ

メ・キャラのお天気お姉さんが「今日は晴れ……あ、急に雨が降ってきました!」と言いく出す。さらに小便を当て続けると「あっ!強風がつ!これは!あっ!」と言いながらお姉さんのワンピースの裾がヒラヒラと風にたなびく。なんだこの面白いゲームは……。と夢中になり始めたところで残念にも排尿は終わってしまった。

私はすぐさま席へ戻り、ビッグ・サイズのメガ・ハイボールを頼んだ。もちろん、グビグビ飲める酒で尿量を増やそうという算段だ。

そして20分ほどで待望の尿意を感じた。もう後輩の話はあまり耳に入ってきてない

い。私は限界まで我慢してトイレへ駆け込んだ。

お天気お姉さんは、呑気に今日の天気の良さを伝えている。馬鹿め。今から俺という嵐が来るとも知らずに……。的めがけて勢いよく弾丸をぶつ放す。みると天気は曇り、嵐がお天気お姉さんを、いや、お姉さんのワンピースの裾を揺らす。

「あっ!強風が!これは!あっ!」先ほど排尿が終わってしまったところまでいっても、私の弾丸は衰えない。下腹部に力を入れて弾丸の勢いを上げる。今回は大丈夫だ。まだ撃てる。俺は無慈悲なガンマンだ。すると、お天気お姉さんは、ワンピースの裾がめくれないようにマリリン・モンローのごとく両手で股間を押さえて「きゃーーー!」と叫んだ。ふう。いっちょ上がりだ。

私は、なぜか男としての満足感を感じて席に戻った。これで後輩の話を集中して聞けると思った矢先、ひとつの疑問を感じた。果たして今まで終わらなかつたのか……? その後も弾丸を当て続けていたらどうなる

日本エレキテル連合の“コンテンツ電気”

日本エレキテル連合・中野聰子の唯一無二な存在感が炸裂するアートな世界!【其の九】



12月23日に私達の第2回単独公演のDVD『死電区間』が発売されます。この公演は2014年の予期せぬブレイクからさまざま

な葛藤を経て、今後日本エレキテル連合はどうなってきたいかという方向性を皆さんにお伝えさせていただきたくて作りまし

た。過去の私たちでも、未来の私たちにも表現できない、今だからこそその心理状況で作った大切な舞台です。

この作品は、私達だけでは成立しませんでした。多くの技術さんや職人さん、この公演に奔走してくれた仲間たち、そしてお客様。皆さんが出演者です。

さあ、公演にいらして下さった方はもう一度、そうでない方も『死電区間』に迷い込んでください。自信作です。

Pick Up Discs



『ウルトラ怪獣散歩～大阪/お台場/尾道・宮島編～』
寺社仏閣での撮影許可がなかなかもらえない一行が厳島神社へ! 果たして撮影できたのか? 怪獣・星人の声を担当するのは、東京03!!!
ANSB-55210
¥3,500 + 税
2016年1月13日発売



『バカリズムライブ「?!」』
主演／作・演出／作詞すべてを自身で手がけ、2015年6月に東京・草月ホールで開催された最新オリジナル・コント・ライブ「?!」(クエスチョン エクスマーチン)を収録。
ANSB-55207
¥3,800 + 税
2015年12月23日発売



『東京03 FROLIC A HOLIC ラブストーリー「取り返しのつかない姿」』
“ふざけていいなら参加したい”という、さまざまなジャンルの仲間たちと東京03がお届けする痛快ラブストーリー。2015年6月、赤坂ACTシアターでの模様を収録!
ANSB-55200
¥5,000 + 税 販売中

SHOW COM Vol.10

インタビューの完全版は、コンテンツリーグのウェブサイトで読むことができます。



Published by Contents League
<http://contentsleague.jp>
© 2015 Contents League Inc.
All Rights Reserved.

CONTENTS LEAGUE